



第39号  
発行日 平成31年1月4日  
発行者 己斐上学区 社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛  
編集 広報委員会

**新年のごあいさつ**



己斐上学区 社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛

明けましておめでとうござ  
います。上学区の皆様にはま  
すますご健勝のこととお喜び  
申し上げます。平素は私ども  
社会福祉事業の推進につきま  
して、ご支援・ご協力を賜り  
厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の定期総会にて  
会長に再就任いたしました。  
今後ともよろしくお願いいた  
します。

現在、昨年の定期総会にて  
承認された事業計画に沿って  
活動推進しているところで  
が、とくに己斐上学区の課題  
として少子高齢化対策、また、

**はばたきの里**

誰もが住みなれた地域で安心  
に暮らせる支え合い事業、空  
き家対策への取り組みを含め、  
「二十一世紀の己斐を創る会」、  
自主防災会など、まちづくり  
の安心・安全への取り組みを  
進めております。また、「敬老  
の日の集い」「いきいきサロン」  
などの行事も実施いたしまし  
た。引き続き学区の皆様との  
連携を深め、住みよい環境づく  
りに努めてまいりますので、ご  
支援・ご協力を賜りますよう  
よろしくお願い申し上げます。



**地域に根ざした活動**  
理事長 吉野 勝彦  
今年も十一月十六日に恒例  
の芋煮会を開催し、地域の方々  
多数の参加をいただきました。



**町内会だより**

**日生東町内会**

会長 國武 訓扶衛

**青空シニア教室の開催**  
平成二十三年から開始してい  
る、高齢者向け講座「青空シニ  
ア教室」(町内会主催)は、今  
年で七年が経過しました。

「地域包括支援センター」の  
ご協力をいただき、認知症予防  
転倒予防などの健康体操を毎回  
専門家の先生に来ていただいて  
開催しています。

当町内には集会所がないた  
め、公園で青空のもと、気候の  
良い三月下旬から六月上旬、九  
月下旬から十一月上旬に、合  
せて十回程度開催しています。



**夏まつりの開催**

今年の夏まつりは、去る七月  
二十八日(土)に行ないました。  
今年も「基町幸基会」総勢十二  
名の皆さんによるチンドンと大道  
芸でオープニングを飾っていた



**茶臼台町内会**

**年末恒例 三代火の用心**

茶臼台町内会では毎年十二  
月二十九日、三十日、三十一日  
の三日間、親子・じいちゃん・  
ばあちゃんの三代代で町内を  
隈なく歩く「マッチ一本火の用  
心」「子ども火遊び火の用心」  
など子どもたちがいろいろフ  
リーズを考えて防災警報を呼  
び掛けながらワイワイガヤガ  
ヤと楽しく町内を一周する年  
末夜警をおこなっております。

この年末夜警は町内会がで  
きて間なしの昭和五十三年か  
ら始まり、四十年が経ち、い



**悠々会の開催**

平成十七年から始めた、三世  
代の交流を目的とした「悠々会」  
も今年で十三年目を迎えまし  
た。今年も三回、公園でミニグ  
ランドゴルフ大会を実施しまし  
た。(用具の一部は茶臼台町内会  
から借用) 児童、父兄、お年寄  
りの皆さん四十名余りが、くじ  
引きで五〜六組の混合チームに  
分かれての対抗戦です。(ささ  
やかな景品あり。) 高齢者の皆  
さんも孫のような児童と一緒に  
元気に楽しんでいました。

ろんな出来事がありました。  
なかでも一番記憶に残っている  
のが、夜警の途中で見つけた  
己斐上中学校登り口公園向か  
い側の山裾の「ボヤ」、通報ス  
グ・うーうー」と大きなサイ  
レンとともに消防車が駆けつ  
けたことでこと無きを得まし  
たがこの時ほど、消防隊が頼  
もしく有難く、思えたことは  
ありません!

**大迫団地町内会**

**町内会の活動**

大迫団地町内会・会則が平  
成二年四月一日に実施されて以  
来今日まで、新役員は住民同  
士の話し合いで決められてい  
ました。

三十年度は副会長・会計の  
二名が交代し、三十一年度の  
会長・副会長の交代を見据え  
て、総会でのアンケート配布。  
役員会では選出方法を協議し、  
また町内会には、年三回発行  
する「大迫だより」で再三広  
報をしてきましたが、いまだ  
建設的な意見は皆無に近く難  
航が続いています。

**緑ヶ丘町内会**

会長 田井 嘉彦

**秋祭り**  
緑ヶ丘町内会では、十月  
二十一日(日)に秋祭りを  
行いました。

快晴のもと、子どもみこし  
の練り歩きを行いました。  
練り歩きの後、己斐上五丁  
目集会所で、収穫に感謝し、



**己斐団地町内会**

会長 山野 為義

**盛夏の納涼大会**  
七月二十一日(土)、恒例の  
己斐団地町内会納涼大会を開  
催しました。

暑い夏の夜の一時を町内の多  
くの人々が参加し、夜店や踊  
りに、昨年から始めたビンゴ



町内の融和、懇親を図り食事  
会を行いました。  
前週の日曜日(十四日)に  
は、集会所の草刈を、町内会  
役員、組長で行い、きれいな  
集会所で食事会をすることが  
できました。  
草刈に参加していただいた  
方々に感謝いたします。





ゲームで楽しみました。  
 今後も町内のコミュニケーションの場として工夫しながら続けたいと思います。

**やまなみ町内会**

**MVPは二頭の獅子舞**

副会長 高山 茂

やまなみ町内会には会員から楽しみにしていただいている三大自然があります。

一つは、子どもから一人暮らしのお年寄まで、楽しく遊べる「いきいきサロン餅つき大会」。  
 二つは、歌って踊って、飲んで食べての最大イベントである「夏祭り」。  
 三つは、子どもの成長と町内会のみなさんの健康を願って神輿が練り歩く「秋祭り」です。



昨年は、これらの行事を盛況のうちに無事終了することができました。とりわけ、秋祭りについては、恒例の「子ども俵みこし」に加え、新たに「大人神輿」が参加し、さらには二頭の「獅子舞」も登場したのです。

獅子舞に頭を噛まれると、邪気を食べたり、追い払ってくれることから、無病息災で過ごせると言われています。また、子どもの場合には、健やかな成長と学力向上のお利益があります。

**閑静園町内会**

**みんなで楽しく、住みよい町に！**

会長 望月 照己

今年も、夏祭り、秋祭り、餅つき大会を盛大に行いました。夏まつりは、民謡・フォークダンス・町内バンドが始まり、みんなで楽しく踊りました。秋祭りでは、今年も天気にも恵ま



り、若い人の参加も増え、町内を練りながらまわった後、パーベキューをして交流を深めました。そして今年最後の行事、餅つき大会。朝早くから例年より多くつき、集会所のリフォームの完成も祝いました。

昨年七月に起きた西日本豪雨災害。残念ながら、町内でも裏山から土砂が庭まで流れる被害が一軒ありました。その日の朝、近所の方々がいち早く泥を出され、次の週の土・日とその次の土曜日、体育部や若いお父さんを中心に約三十人の人が手伝って

**明山台町内会**

**秋祭りに思う**

会長 末田 玲子

十月二十一日(日)秋晴れのさわやかな朝を迎え、町内秋祭りが始まりました。  
 二基の御輿を大人も子どもも一緒に担ぎ、「わっしょい！わっしょい！」という大きな掛け声が祭りを盛り上げます。外に出てきて応援していただいた人たちの笑顔に重たい御輿もなんのその！ 元気に山の神様へ到着しました。



今年も県内各地で豪雨による災害もあり、町内の安全と地域復興を願いながらみんなの手を合わせました。

明山台も古い団地となり、高齢者世帯や空き家も増え、児童減少と課題は多くあります。が、会場ではおでんやぜんざい、くじ引き！と大人も子どもも楽しい時間を過ごせました。

十年後二十年後も次世代に続きますようにと願った一日でした。

がんばろう 広島！  
 がんばろう 明山台！

**上三区町内会**

**いきいき百歳体操**

会長 吉川 通弘

いきいき体操も十二月で二年六カ月になりました。三区、四区を中心に毎週四十五名以上の参加があります。

己斐上集会所では、毎週水曜日の九時から十時の一時間開催しています。カープ広島百歳体操のショートバージョンを基本として、約三十分程度、重りを付けた筋力運動をしています。その後三十分を、八パ



ターン(かみかみ、しゃきさき百歳体操。思い出の歌で高齢者イキイキ。ごぼう先生の健康体操。NHKラジオ第一第二体操)等を毎週変化させてDVDを使用しています。また、早く来られる方は準備体操として八時四十五分からリズム体操、防府市のお笑い体操をしています。四月には栄養予防の話を森水乳業グループ(株)クリニコの方

にしていたとき、五月にはヤクルトの栄養教室で「うんこ」の話講師の方に関西弁で面白おかしく話をいただきました。十月には、お笑いヨガストレッチ体操をオレンジなかよし倶楽部の方に楽しくいただきました。これからもたまには、

**上四区町内会**

**楽しかった町内夏まつりと**

**町内Gゴルフ大会**

会長 大下 隆晴

今年度も毎年恒例の町内夏まつりを七月二十八日に己斐上第五公園にて開催され、町内のご近所さん、老若男女大いに楽しみ親睦を深める集いとなりました。



夏まつりは、老人会(きらく会)、こども会および女性会との共催で、こども会児童の開会宣言が始まり、町内老人施設からの参列もいただき、各種夜店で賑わう中バンドの生演奏、フラダンス等が披露され最後には子どもたちに大人気の空くじなしの豪華賞品抽選会が幕を閉じました。

Gゴルフ大会は老人会(きらく会)との共催で、クラブ等の道具が無い初心者でも遠慮なく参加できることから試合中はあちこちで和やかな笑い声が

**子ども会育成協議会**

**あるけあるけ運動**

会長 勝兼 賢美

十月七日体育の日、恒例のあるけあるけ運動を行ないました。台風の影響が心配されましたが、当日は秋晴れに恵まれました。

朝八時過ぎ、子ども達が己斐上小学校のグラウンドに集まり始めます。子どもが集まると、遊びが始まります。出発式までディスクドッチで二汗かきます。



九時、社会福祉協議会吉川副会長の挨拶のあと、体協の沖中副会長の諸注意、そして参加者全員でストレッチ体操。さあ、竜王公園目指して出発です。体協の役員さんがみんなを安全に目的地まで誘導してくれます。

竜王公園では、こども会の役員によるゲームをします。『宝探しゲーム』では子ども達が公園内に隠された宝を探します。階段の途中や植え込みの隙間、木のくぼみ、草の間など、役員が苦労して隠します。それでも、子ども達はすぐに見つけてしまいます。次にジャンケン列車ゲームをして、みんな一つの列車になりました。





ださり、この場をお借りしお礼申し上げます。今後とも己斐上小PTAにご指導ご鞭撻のほどよろしく願っています。

**女性会**

**元氣の出る講演会**

会長 山口 豊子

公民館との共催で六月ご案内した「ちよつと覗いてみたケアリングクローンの世界」に参加された多くの方々とともにシャンピーこと吉長孝衛さん

なり、仕事の楽しさ、大変さを学びました。

六月の体育祭は、天気にも恵まれ、地域の方・保護者の方の声援のもと、それぞれの種目に真剣に取り組み、力強い「上中ソーラン」も披露してくれました。

七月は各地で災害が発生し、広島市も甚大な被害がありました。自分たちも何かできることは？と地域の方にも呼びかけ、日赤を通じて「ボランティアぞうきん」を必要な被災地に届けていただきました。そして同月十三日に開催されました「心の参加日」では、特定

**母親クラブ**

んのバルーンアートも楽しみながら、日ごろの活動等のお話に引き込まれていました。高齢者施設、病院、そして、地域や児童館等での子どもたちにもピエロさんは、心も、体も元気に笑顔を広げてくださいます。

合わせて災害時に役立つ公民館の利用法も学び、知らなかったことを知り、共感できることは、うれしいことを改めて感じました。地域でも楽しく、笑顔を広げていく女性会の役割を大切に、活動を続けます。

**子育て支援**

会長 大下 素美

母親クラブでは、公民館、民児協、女性会との共催で、子育て支援として毎月二回「オープンスペース」を開いています。その中で、毎年三月は、第四水曜日に「お楽しみ会」をしています。これは、オープンスペースの利用が〇才、未就園児の親子対象であるため、四月から幼稚園・保育園

非営利活動法人スピカ代表の山下育美さんをお招きし「動物殺処分数を減らす取組」の公演を聞き、人として犬や猫の「いのち」の大切さを学ぶよい機会になりました。

十月の己斐上フェスタでの、合唱コンクール、どの学年も真剣勝負で、ほんと素晴らしいハーモニイでした。そして今年度の和太鼓は、朝日学級と三年生有志&己斐上木遣同好会&校長先生のコラボです。毎日の練習の成果を存分に発揮し力強く心に響き渡りました。

部活動においても、学校の代表として、日ごろの成果を十分発揮し良い結果とつながっています。

十二月には、二年生が東京へ修学旅行へ行きます。他県での学習で多くを学ぶことでしょう。

子ども達が良い学校生活を送るために、多くの方のお力をいただき、感謝申し上げます。これからも、学校・家庭・地域と連携し、PTA活動を行いますよう、ご理解、ご協力をよろしく願っています。

この日は講師を招き、歌踊り、人形劇など、いつもとは違った遊びで楽しく過ごします。小学校や幼稚園が春休み中であることから、利用している子ども達のお兄さん、お姉さん、そしてスタッフも一緒に楽しみ、しあわせなひとときを過ごします。

スタッフ一同は、子ども達の楽しそうに踊ったり、笑ったりしている姿を見ることができ、成長を感じることができました。そして地域の活動として大切な役割を担っていると実感しています。



**地区青少協 オセロ大会**

会長 山下 正司

十月二十七日(土曜日)青少協 秋の恒例イベント『第二十九回オセロ大会』を開催しました。

参加人数は毎年六十名程度、児童館の方達の前面バックアップで開催されました。

年一回のこの大会を目指し、お兄ちゃん、お姉ちゃんを相手にしっかりトレーニングしてきた子、また、何も準備なしにできなかった子、みんなそれぞれの状況で優勝杯目指しての熱い戦いです。

今年も直前に「オセロ世界大会で神奈川県小学校五年生が優勝」というビッグ

**編集後記**

これからも社協だより「こいうえ」は地域の情報発信の場にしていきたいと思っております。ご意見・ご感想等がございましたら事務局までお願いします。

今後とも、己斐上学区社会福祉協議会へのご協力よろしく願っています。

事務局

ニュースが流れたり、校長先生の観戦……等もあり、ずいぶん盛り上がった大会となりました。表彰式では、杯を受け取る子どもたちのうれしいうで得意な顔、負けてしまった杯のない残念な顔それぞれにみんなとても豊かな表情です。参加賞のお菓子をもらい、帰っていくころはみんな普段どりのいい顔に戻り帰って行きます。

今回は校長先生に、観戦でなく参戦していただき、優勝者対校長先生で児童館の対決、なんかあると面白そうですね。関係者の皆様ありがとうございました。

この春、新一年生五十九名を迎え生徒数一八五名となり、「豊かな心を持ち、自主性のあるたくましい人間を育成する」を教育目標にスタートいたしました。

五月に一年生は野外活動を通じて学校以外の他の施設を使わせていただきながら、いろいろな体験で仲間との絆を深めました。そして三年生は初めての職業体験です。地域内外の多くの事業所の皆様にお世話



「そうめん流し」の後は水あそび。水風船が飛び交いおやじ達はもれなく被弾……。準備した三〇〇個の水風船は瞬間になくなり投了。

続いてスイカ割り。おやじさんの勝者がスイカを割って美味しくいただきました。最後にみんな掃除と後片付けをして今年の「そうめん流し」を終わりました。当日は心配された熱中症もなく、おやじ達も童心に戻って、子どもとの時間を過ごすことができました。

社協関連各位様には夏季球技大会、夏祭り、オセロ大会、もちつき大会等々、子どもたちに体験の場や思い出の提供、登下校時の路上見守り等をして



中学校PTA

会長 伊藤 淳子

六月の体育祭は、天気にも恵まれ、地域の方・保護者の方の声援のもと、それぞれの種目に真剣に取り組み、力強い「上中ソーラン」も披露してくれました。

七月は各地で災害が発生し、広島市も甚大な被害がありました。自分たちも何かできることは？と地域の方にも呼びかけ、日赤を通じて「ボランティアぞうきん」を必要な被災地に届けていただきました。そして同月十三日に開催されました「心の参加日」では、特定

小学校PTA

副会長 宮本 隆文

主要行事である運動会と祭校祭を終え、今年度の己斐上小PTA活動も後半に入りま

この行事は毎年、己斐上小PTAおやじの会を中心に企画・実施しており、夏休み中の小学校を開放いただいています。おやじ達の手作りの竹水路二列に、各自が持ち寄った「そうめん」を流して「大石家さんのそうめんつゆ」でいただく本格そうめん流しです。今年の竹は、若干曲がりがあり、流したそうめんが遠心力で飛び出すハプニングもありましたが、時折プチトマトやあめ玉、キャンディーチーズも流れ、その度に子どもたちから歓声があがりました。

また裏方では山出校長先生、梅田教頭先生にもお手伝いいただき大変助かりました。

「そうめん流し」の後は水あそび。水風船が飛び交いおやじ達はもれなく被弾……。準備した三〇〇個の水風船は瞬間になくなり投了。

続いてスイカ割り。おやじさんの勝者がスイカを割って美味しくいただきました。最後にみんな掃除と後片付けをして今年の「そうめん流し」を終わりました。当日は心配された熱中症もなく、おやじ達も童心に戻って、子どもとの時間を過ごすことができました。

社協関連各位様には夏季球技大会、夏祭り、オセロ大会、もちつき大会等々、子どもたちに体験の場や思い出の提供、登下校時の路上見守り等をして